

Qriom デジタルボイスレコーダー YVR-100 取扱説明書



商品に関するお問い合わせは
キュリオムサポートセンター
0570-00-9106
ナビダイヤル
 受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
 ※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。
 メールでのお問い合わせは **E-mail : support@qriom.com**
 ホームページ : **http://www.qriom.com**

- ◆余裕の長時間録音
LPモードで最長約400時間の録音ができます。長時間の会議もアイデアメモの録りため時間を気にせずお使いいただけます。
- ◆コンパクトサイズ
どこにでも手軽に持ち運ぶことが出来るコンパクトなボディ。
- ◆省電力機能
一定時間操作しない場合、スタンバイモードになる省電力機能を搭載しています。（スタンバイモード時は時計を表示します。）
- ◆選べる録音モード
HP（高音質）、LP（長時間）の2つの録音モードを搭載。
- ◆VOX機能
音声の有無を感知し、音があるときだけ録音する機能でメモリーを節約することが出来ます。
- ◆大口径スピーカーを搭載
録音した音声を大きな音で聴きやすく設計しました。

電池を入れると電源を切ることはできません。時計表示となります。
 電源を切りたい場合は電池を取り外してください。
 ※時計表示のみでの電池持続時間は約30日が目安です。録音や再生など本体を使用した場合時計表示のみでの電池持続時間は短くなります。

目次

1.安全上のご注意	18.ファイルの削除
2.付属品	19.全てのファイルを削除する
3.各部の名称	20.ホルドル機能
4.マイクロSDカードの入れ方	21. VOX機能
5.電池の入れ方	22.パソコンで聞く、保存する
6.ディスプレイ説明	23.他機器からの録音
7.電源を入れる、切る	24.他機器への録音
8.スタンバイモード	25.ご注意
9.イヤホンを使用する場合	26.トラブルシューティングFAQ
10.外部マイクを使用する場合	27.アフターサービス
11.時計の設定	28.お手入れの仕方
12.録音モードの設定	29.点検のお願い
13.録音の仕方	30.故障かな?と思ったら
14.再生の仕方	31.仕様
15.早戻し/早送り	
16.ボリュームの調節	
17.リピート再生	

1 安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 ※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが予想される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例
 ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。
 ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

本体内部に水や異物を入れない
 水ぬれ禁止 ●火災や感電、故障の原因になります。

煙がでたり、異常な音や臭いがあるなど、異常な状態のまま使用しない
 禁止 ●火災や感電の危険があります。

浴室、シャワー室など湿気のある場所では使用しない
 浴室使用禁止 ●火災や感電、故障の原因になります。

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。
 分解禁止 ●発火したり、異常動作をしてけがの原因になります。

自動車やオートバイの運転中は使用しない
 禁止 ●運転中の機器の操作は交通事故の原因になります。

落下させた機器やカバーやケースの壊れた状態で使用しない
 禁止 ●火災や感電の原因になります。

乾電池は充電しない
 禁止 ●乾電池の破裂、液漏れにより、火災や怪我の原因になります。

注意

湿気やほこりのある場所で使用しない
 禁止 ●火災や感電、故障の原因になります。

自動車内など高温になる場所に放置しない
 禁止 ●機器の変形や故障の原因になります。

大音量で長時間続けて聞きすぎない
 禁止 ●聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

はじめてからボリュームを上げすぎない
 禁止 ●突然大きな音でて耳を痛める原因となります。

本機使用上のご注意

- 万一、本機内に異物が入ったときは、電源を切りお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機を使用しないときは、乾電池をはずして保管してください。

電池について安全上のご注意

危険 火の中へ入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。コインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。

警告 指定以外の電池は使用しない。
 禁止 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
 禁止 液もれが発生した場合は、電池ケースについて液をよく拭き取り、新しい電池を入れてください。万一、洩れた液が体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。電池は誤った使い方をすると、感電、破裂、発火の危険があります。また、乾電池は液もれにより機器を侵食させたり、手や衣類を汚す原因にもなります。

注意 電池の極性表示（⊕プラスと⊖マイナス）に注意し、表示通りに入れる。

2 付属品

- ・モノラルイヤホン
- ・ラインケーブル
- ・マイクロSDカード 2GB (SD変換アダプタ付)×1
- ・単4アルカリ電池×1
- ・保証書付取扱説明書

3 各部の名称

① 外部マイクジャック
 ② イヤホンジャック
 ③ 内蔵マイク
 ④ 液晶画面
 ⑤ "REC/STOP" ボタン
 ⑥ "PLAY/STOP" ボタン
 ⑦ マイクロSDカードスロット

⑧ "HOLD" スイッチ
 ⑨ "VOLUME" + ボタン
 ⑩ "VOLUME" - ボタン
 ⑪ 進むボタン
 ⑫ 戻るボタン
 ⑬ "MODE/REPEAT" ボタン
 ⑭ "FILE/DELETE" ボタン

⑮ ストラップホール
 ⑯ 内蔵スピーカー
 ⑰ 電池カバー

4 マイクロSDカードの入れ方

カードの向きに注意してカードを挿入します。

スタンバイモードの状態では、PLAY/STOP ボタンを短く押すと、画面に "Sd Init" と表示されます。

マイクロSDカードを入れない状態で、PLAY/STOP ボタンを短く押すと、画面に "Sd" と点滅します。

お客様が新規にご購入、又は既にお持ちのマイクロSDカードに録音する際、必ず事前に本機で録音テストを行い、使用できるかどうか確認してください。マイクロSDカードのメーカーによっては本機で認識できない場合や、誤動作する場合がありますのでご注意ください。16GB以上のマイクロSDカードは本機では認識することができませんので予めご了承ください。

5 電池の入れ方

電池を入れると電源が入ります。

電池カバーの矢印部を軽く押しながら下にずらして開けてください。

単4乾電池(付属品)を1本、+と-の向きを確認して入れてください。

電池カバーをしっかり閉めてください。

※ご注意
 電池の極性+/-は絶対に逆にして挿入しないでください。本製品や電池が破損するだけでなく、思わぬ事故の原因となってしまう可能性がありますので十分にご注意ください。

6 ディスプレイ説明

- 電池残量アイコン (※アイコンが点滅したらすぐに電池を交換してください。)
- REPEATアイコン (VOX・REPEAT ALL状態アイコン)
- 選択しているフォルダ
- ファイル番号 / 西暦(下2桁)
- 日付表示
- 日時設定モード(DATE SET)状態表示 / 音量 / プレイモード表示 (PLAY・PAUSE・DELETE・DELETEALL) / 録音経過時間表示 / 再生経過時間表示
- 録音モード
- VOX機能アイコン
- 再生状態アイコン
- 録音状態アイコン

7 電源を入れる、切る

(電源を入れる) 電池を入れると電源が入ります。時計が表示された場合は "PLAY/STOP" ボタンを短く押すと、録音、又は再生待機状態になります。
 ※電池を入れると電源を切ることはできません。
 ※録音、再生停止状態で約1分間何も操作しないと、時計表示となります。
 (電源を切る) 電源を切りたい場合は電池を取り外してください。

※電源を入れた直後の画面表示は、前回電源を切った状態を表示します。

8 スタンバイモード

再生停止、又は録音停止状態で "PLAY/STOP" ボタンを長く押すとスタンバイモード(時計表示モード)になります。再生、又は録音停止状態で約1分間放置していると省電力機能が働き、自動的にスタンバイモードになります。

※本機の時計表示は、電池が入っている場合は常に表示されています。時計表示を消したい場合は、電池を本機から取りはずしてください。録音、再生モードでは、時間は表示されません。

9 イヤホンを使用する場合

付属のモノラルイヤホンを本体上部のイヤホンジャックに差し込んでイヤホンで聞くことができます。イヤホン差込むと内蔵スピーカーからは音がでなくなります。
 ※聞こえづらい時はイヤホンを使用してください。

10 外部マイクを使用する場合

ピン型マイクロホン(別売、市販品)を外部マイクジャックに接続してください。ピン型マイクロホン(別売、市販品)使用時には、本体・マイクロホンともに触れたり、動かしたりすると雑音となり録音されますのでご注意ください。
 ※ピン型マイクロホンは電気店でお求め下さい。

11 時計の設定

- "PLAY/STOP" ボタンを短く押して電源をオンにします。
- "MODE/REPEAT" ボタンを約2秒長く押し、時計設定モードにします。(60秒間何も操作しない場合、スタンバイモードに切り替わります。)
- "VOLUME" の+/- ボタンを使って「年」に西暦の下2桁を入力してください。
- 入力し終えたら「進むの▶▶」ボタンを押し「月」に移動し、「年」と同じように「VOLUME」の+/- ボタンを同じ設定します。
- 同じ操作を繰り返し、「日」「時」「分」「秒」も設定してください。
- "PLAY/STOP" ボタンを短く押すと時間設定が終了します。"PLAY/STOP" 以外のボタンを設定がキャンセルされます。

※電池が切れたり電池を抜いた時、又は本機の画面にLOW BATTERYと表示された場合、時計設定はリセットされますので予めご了承ください。電池を入れなおした後に再度設定しなおしてください。

12 録音モードの設定

- "PLAY/STOP" ボタンを短く押して電源をオンにします。
- "MODE/REPEAT" ボタンでモード(LP/HP)を選んでください。

モード	LP	HP
録音時間	長い	短い
音質	低音質	高音質

※LPモードは声質が変わりやすいのでご注意ください。大事な録音はHPモードでの録音をお勧めします。

△ マイクロSDカード使用注意事項 △

- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります。
- マイクロSDカードのメーカーや種類によっては使用できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- マイクロSDカードがフォーマットされていない場合、本機で認識する事が出来ません。あらかじめパソコンでフォーマットしてからご使用ください。
- マイクロSDカードのメーカーや種類によって処理速度が遅くなる場合や正常に動作しない場合がありますのでご了承ください。
- 録音している際には絶対にカードを取り外したり、電源を切ったりカードを扱いたりしないでください。マイクロSDカード及び内部の音声データが破損する恐れがあります。
- マイクロSDカードへの録音は記録速度に比例して音飛びなどが生じる場合があります。これはマイクロSDカードの特性により発生するもので、本機の故障ではありません。お客様が記録されたマイクロSDカードの記録内容については、正しく録音されていることを確認していただくことをお勧めいたします。
- マイクロSDカードに録音する際の電池持続時間はマイクロSDカードのメーカー、種類により、変動致しますのでご了承ください。

<取扱いについて>
 ●使用後取り出した後は必ずケースに入れて保管してください。
 ●分解・改造をしないでください。分解・改造を行ったカードを本機に挿入すると故障の原因となります。貼られているラベルははがさないでください。
 ●ラベル・シールを貼らないでください。
 ●金属端子部分に触らないでください。

13 録音の仕方

△注意
 ●録音を開始する前に必ずマイクロSDカードを本機に入れてください。
 ●マイクロSDカードはフォーマット(初期化)されているものをご使用ください。
 ●本製品に付属のマイクロSDカード2GBはご購入時の状態ではフォーマット済みです。
 ●本製品ではマイクロSDカードのフォーマットはできません。パソコンを使用してフォーマットしてください。

- "PLAY/STOP" ボタンを短く押して電源をオンにします。
- 右側面の "FILE/DELETE" ボタンを押して録音先のフォルダを指定します。"A、B、C、D" から選択します。
- "REC/STOP" ボタンを押すと録音が始まります。各フォルダ毎に99ファイル、計396ファイル保存可能です。
 ※ディスプレイの電池マークが点滅したらすぐに録音を停止して電池を交換してください。そのまま録音を続けるとメモリーに保存されない可能性があります。
- 録音を終了する場合は "REC/STOP" ボタンを押してください。

14 再生の仕方

1. "PLAY/STOP" ボタンを短く押して電源をオンにします。
2. 右側面の "FILE/DELETE" ボタンを押して録音先のフォルダを指定します。 "A、B、C、D" から選択します。
3. 戻る/進むの ◀▶ ボタンを押して、ファイルを指定します。
4. "PLAY/STOP" ボタンを押すと再生が開始されます。
5. 再生を一時停止する場合は "PLAY/STOP" ボタンを短く押してください。再開する場合は再度 "PLAY/STOP" ボタンを短く押してください。
6. 再生を途中で終了する場合は "PLAY/STOP" ボタンを長く押してください。

24 他機器への録音

1. "PLAY/STOP" ボタンを短く押して電源をオンにします。
2. VOLUME を6程度に設定しておきます。
3. 付属のラインケーブルをイヤホンジャックに差し込み、他機器の入力端子と接続します。
4. 接続している他機器を録音状態にし、本機の "PLAY/STOP" ボタンを押して録音したいファイルを再生してください。

15 早戻し/早送り

再生モード状態で戻る/進むの ◀▶ ボタンを長く押し続けると、押した分だけ早戻し/早送りになります。

16 ボリュームの調節

再生モード状態で VOLUME の +/- ボタンで調節する事が出来ます。

17 リpeat再生

1. ファイルの再生中に "MODE/REPEAT" ボタンを押すと、「REP」が表示され再生中のファイルを繰り返し再生します。
2. もう一度 "MODE/REPEAT" ボタンを押すと「REP ALL」と表示され、再生中のフォルダ内全てのファイルを繰り返し連続再生します。
3. さらに1回おすことでリピートモード解除となります。

25 ご注意

- 本機を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いかねます。
 - 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
 - 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
 - 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
 - 本機および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
 - 本機は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
 - 本機を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
 - また、弊社は本機に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどを行っておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくは弊社にご連絡ください。また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- ①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
 - ②本機をお使いになって生じたデータの消失または破損
 - ③本機のために費やした時間、経費
 - ④本機に付随する、または運用の結果もたらされた損害
 - ⑤本機によりもたらされるべき、直接的、間接的な効果および利益の損失
 - ⑥本機をご使用になって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常
- また、本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、キュリオムサポートセンターまでご連絡ください。

18 ファイルの削除

1. 14「再生の仕方」の1~3を参考にして消去したいファイルを表示させます。
2. "PLAY/STOP" ボタンを押すと再生が開始されます。
- 3-1. 再生中に右側面の "FILE/DELETE" ボタンを押すと画面に「DELETE」と表示され、確認のために3秒間表示されます。
- 3-2. 決定の場合すぐにもう一度 "FILE/DELETE" ボタンを押してください。ファイルが削除されます。
- 3-3. 削除をキャンセルする場合 "REC/STOP" 又は "PLAY/STOP" ボタンを押してください。

※削除されたファイルは元に戻すことが出来ません。よく確認して削除してください。

26 トラブルシューティングFAQ

症状	考えられる原因	処置・対策
画面に何も表示されない。	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
録音できない。	電池の極が間違っている。	+/- を正しく入れてください。
	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	ホールドスイッチがONになっている。	ホールドスイッチを解除してください。
	ファイルがいっぱいでメモリ容量が足りない。	いくつかファイルを削除してメモリ容量に空きを作ってください。
再生できない。	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	ホールドスイッチがONになっている。	ホールドスイッチを解除してください。
再生してもスピーカーから何も音が聞こえない。	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	ボリュームが小さい。	ボリュームを調節してください。
	イヤホンが接続されている。	イヤホンを抜いてください。
再生してもイヤホンから何も音が聞こえない。	ボリュームが小さい。	ボリュームを調節してください。
	イヤホンが正しく接続されていない。	イヤホンプラグを完全に差し込んでください。
画面に「FULL」と表示される	1つのフォルダに99ファイル保存されている、いっぱいになっている。	いくつかファイルを削除してください。
ボタンを押しても反応しない。	システムエラーを起こしている。	電池を一旦取り外し、再度入れなおしてください。
マイクロSDカードが認識しない。	①読みエラーを起こしている。 ②フォーマット（初期化）されていない。 ③対応しないマイクロSDカードを使用している。	①マイクロSDカードを一度抜いて、再度入れ直してください。 ②パソコンでフォーマット（初期化）してください。 ③本機ではマイクロSDHCカード8GBまでの対応となります。16GB以上のカードは本機では使用できません。

19 全てのファイルを削除する

1. "PLAY/STOP" ボタンを短く押して電源をオンにします。
2. FILE/DELETE ボタンを押して消去したいフォルダを選択します。※このモードで削除を実行すると選択したフォルダ内の全てのファイルが削除されますのでご注意ください。
3. 右側面の "FILE/DELETE" ボタンを押しながら、"REC/STOP" ボタンを同時に約3秒間長く押してください。画面に「DELETE」「ALL」が表示されます。
- 4-1. 決定なら "FILE/DELETE" ボタンを押してください。ファイルが削除されます。※約3秒間操作をしない場合はボイスレコーダーモードに切り替わります。
- 4-2. 削除をキャンセルする場合 "REC/STOP" 又は "PLAY/STOP" ボタンを押してください。

※削除されたファイルは元に戻すことが出来ません。よく確認して削除してください。

27 アフターサービス

- ①この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。詳細は保証書をご覧ください。
- ③アフターサービスについてのご不明な場合は、本書に記載のお買上げの販売店かキュリオムサポートセンターにお問い合わせください。
- キュリオムサポートセンター: ☎0570-00-9106
受付時間: 月~金 午前10時~午後5時30分(土・日・祝祭日・年末年始を除く)
※ナビダイヤルは一部の手続きではご利用になれない場合がございます。
メールでのお問い合わせは E-mail: support@qriom.com
ホームページ: http://www.qriom.com
- ### 個人情報のお取り扱いについて
- 株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報をご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。
- ### 28 お手入れの仕方
- #### ■プラグの清掃
- イヤホンプラグは柔らかい布などでからぶきしてください。汚れていると、雑音や誤作動の原因になります。
- #### ■本体の清掃
- 汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。
- #### お 願 い
- お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・化学そうきんなどは使用しないでください。破損・変質の原因となります。
 - 本体のまる洗いはしないでください。故障の原因となります。

20 ホールド機能

◆誤作動を防ぐためにボタン操作を無効にする機能です。

左側面の "HOLD" スイッチを切り替えてON/OFFを設定してください。上にスライドするとHOLD機能がON状態になります。解除する際は下にスライドしてください。

21 VOX機能

◆音声の有無を感知し、音があるときだけ録音する機能でメモリーを節約する事が出来ます。

録音中に "PLAY/STOP" ボタンを短く押すとVOX機能がON状態となります。OFFにする際は再度、短く押してください。

※最初の録音開始時は必ず録音ボタンを押してください。

22 パソコンで聞く、保存する

本機で録音した音声ファイルをパソコンで聞いたり、保存したりすることができます。詳しくは付属のマイクロSDカード2GBの中にパソコンで閲覧可能な説明書がPDF形式で保存されていますので、パソコンを使用してご覧ください。説明書PDFの保存場所はマイコンビューターからマイクロSDカードを開くとすぐに確認することができます。

※以下のファイルは本機では再生できませんのでご注意ください。

- ・パソコンで作成(又はダウンロード)したMP3、WMA等の音楽ファイル又はボイスファイル
- ・携帯電話でダウンロードした音楽ファイル又はボイスファイル
- ・本機以外の機器で録音したファイル

※付属のマイクロSDカード2GBの中に保存されている変換ソフトとPDF形式の説明書を削除しないように十分ご注意ください。万が一の為お客様が使用されているパソコンのハードディスクの中へコピーバックアップすることをお勧めします。

29 点検のお願い

点検のお願い	安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。
●使用中に本体が異常に熱くなる。	★異常があれば 故障や事故防止のため、本体から乾電池を抜いて、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
●使用中に異常な音や振動がする。	
●その他の異常がある。	

30 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら	原因	処置
操作ボタンを押しても動作しない	●乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換してください。
イヤホンから音がでない	●イヤホンの接続が不安定になっている ●音量が下がっている	イヤホン端子にプラグをしっかりと差し込んでください。 音量をお好みの大きさにしてください。
雑音が入る	●イヤホンの接続が不安定になっている ●乾電池が消耗している ●イヤホンプラグが汚れている	イヤホン端子にプラグをしっかりと差し込んでください。 新しい乾電池と交換してください。 イヤホンプラグを清掃してください。

23 他機器からの録音

1. "PLAY/STOP" ボタンを短く押して電源をオンにします。
2. 付属のラインケーブルを外部マイクジャックに差し込み、他機器の出力端子と接続します。
3. 接続している他機器を再生し、録音を始めたい箇所では本機の "REC/STOP" ボタンを押して録音を開始します。

31 仕様

◆外形寸法	115.5H × 23.5W × 15D(mm)
◆重量	約26g
◆対応フォーマット	ADPCM(オリジナル形式)
◆対応ビットレート	LP:10Kbps,HP:20Kbps
◆外部メモリ	マイクロSDカード(マイクロSDHCカード最大8GB対応)
◆液晶パネル	セグメントLCD
◆出力端子	イヤホン端子φ3.5mm モノラル
◆入力端子	外部マイク端子φ3.5mm モノラル
◆入出力チャンネル	モノラル
◆S/N比	40dB.(HPモード)
◆最大出力レベル	イヤホン 0.3mW スピーカー 50mW
◆再生周波数範囲	300~3000Hz
◆電源	単4形アルカリ乾電池 × 1 又は、単4形ニッケル水素充電電池 × 1
◆連続録音電池持続時間	約6時間
◆連続再生電池持続時間	約5時間(スピーカー音量6)
◆最大録音時間(マイクロSD:2GB)	LP 約400時間 HP 約200時間